

TAMIO FUJIMORI

藤森民雄展 生きること、その揺らめき

地域にゆかりの深い作家を紹介してきた茅野市美術館では、茅野市出身の彫刻家・藤森民雄（1954-）の展覧会を開催します。

茅野市に生まれた藤森民雄は、東京造形大学彫刻科を経て、東京藝術大学大学院彫刻専攻を修了、1985年には31歳の若さで新制作協会会員に推挙されています。1997年からは横浜国立大学教育学部にて教鞭をとり、2004年より同大学教授を務めています。

藤森は、混沌とする現代社会において、自然界の一部である人間のありように目を向け、現代の不安や閉塞状態での人間の精神の開放、そして生命が持つ変化に満ちた時の流れをみつめる中で、現代における人間の精神のあり方を作品で提示しています。作品の多くは、粘土の素焼きでつくられたテラコッタで制作しており、故郷である茅野の遺跡で出土した土器群をはじめとする縄文文化が、その原風景にあります。藤森の作品からは、縄文土器と同様に、脈々と続く生命の流れを感じることができます。

本展では、初期作品から「解眠」「風蝕」「休息の午後」シリーズまでの約40点を厳選し、藤森民雄の表現とその軌跡をみつめます。

茅野市美術館 地域をつむぐプロジェクト

「藤森民雄展 生きること、その揺らめき」関連イベント

■ 作家によるギャラリートーク

8月11日(金・祝) 14:00開始 / 8月26日(土) 14:00開始

話し手：藤森民雄（彫刻家）

会場：茅野市美術館 / 参加費：無料（要観覧券チケット）

■ 子どものための美術教室「ねんどで思いのまににつくる」

ねんどを使って参加者が思いの「生き物」をつくり、講師が焼き上げてテラコッタ作品にします。

8月12日(土) 10:00-12:00、8月27日(日) 10:00-11:00 / 講師：藤森民雄（彫刻家）

※27日(日)は、焼きあがった作品の仕上げと贈呈を行います。

会場：茅野市民館イベントスペース / 参加費：1人100円 / 定員：20名（要事前申込み）

対象：小中学生（保護者の保護者も可、小・小4年生以下は要保護者同伴）

■ 美術教室「もう一度みつめる家族、友人」

講師の指導のもと、鉛筆で家族、友人を描きます。描いた絵は展覧会の会期中、茅野市民館ロビー、スロープに展示します。

8月13日(日) 9:30-13:00 / 講師：藤森民雄（彫刻家）

会場：茅野市民館ロビー / 参加費：1人100円 / 定員：先着10組（要事前申込み）

対象：家族、友人（小学5年生以上）

■ きてみて! ギャラリーツアー

お話しをしながら、ガイドと一緒に展示作品をめくります。

8月19日(土) 11:00開始 / ガイド：茅野市美術館サポーター、学芸員

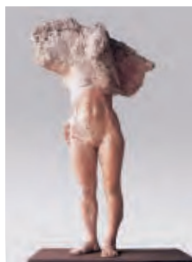
会場：茅野市美術館 / 参加費：無料（対象は小中学生とその保護者。保護者の方は1名無料。会場入口に5分前に集合。）

■ きてみて! 親子ギャラリーツアー

親子を対象としたギャラリーツアーです。ガイドと一緒に話しながら、楽しく作品を鑑賞しましょう。

8月20日(日) 11:00開始 / ガイド：茅野市美術館サポーター、学芸員

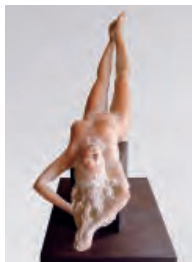
会場：茅野市美術館 / 参加費：無料（対象は小中学生とその保護者。保護者の方は1名無料。会場入口に5分前に集合。）



（風蝕 No.3）1989年



（休息の午後 No.3）1994年



（解眠 No.4）2001年



（風蝕 No.16）2016年

■ 特別講座「おでかけ美術館」

藤森民雄の作品を学校に展示し、ファシリテーター（進行役）と児童が対話しながら作品を鑑賞。その鑑賞体験を基に作品を作ります。鑑賞から造形表現が連携された授業の様子を見学します。

8月28日(月) 9:15-12:30 (9:00受付開始)

講師：藤森民雄（彫刻家）、三澤一実（武蔵野美術大学教授）

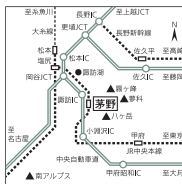
ファシリテーター：茅野市美術館サポーター

会場：茅野市立金沢小学校 / 受講料：無料 / 定員：先着10名（要事前申込み）

■ 学芸員によるギャラリートーク

9月3日(日) 14:00開始

会場：茅野市美術館 / 参加費：無料（要観覧券チケット）



●中央自動車道・諏訪ICより車で約12分



●JR中央本線・茅野駅下車、東口直結

茅野市美術館 Tel. 0266-82-8222

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 茅野市民館内

<http://www.chinoshiminkan.jp/>